

島根県子宮頸がん啓発キャンペーン実行委員会 活動報告【2】

「交流事業 in 東京 報告会」を開催しました

開催日・場所

平成 23 年 10 月 5 日 出雲市 地域生活支援センターふあっと

9月に実施した「子宮頸がんに関する啓発活動実践者との交流事業 in 東京」に参加した皆さんをはじめ、19名の女子大生が報告会に参加しました。

報告会では、ひとりひとりの皆さんからこれからも啓発活動に携わっていきたいという力強い声を聞かせていただきました。

また、リボンムーブメントさんの活動に刺激を受けたという意見が多く、今後島根でも学校やサークルの枠を越えた活動母体として、個人の思いを形に表せる団体を作っていくことになり、実行委員の先生方からは、島根のオリジナルネームを作ろうという提案もありました。

それぞれが所属するサークル活動の自主性は尊重したうえで、「ゆるやかに」「長く」そして「裾野を広げる」活動を目指し、無理せず、出来る範囲で、気軽に活動していく第一歩が踏み出されました。みんながそれぞれ得意なことに参加し、楽しいことやりたいことをどんどん企画していきます。

成人式に向けてなにか啓発グッズを作っては？という具体的な提案もありましたが、まずは各大学の学園祭でデビューし、11月19日に開催される「おとめ在月」のイベントでは啓発ブースのお手伝いも計画されています。



島根県子宮頸がん啓発キャンペーン実行委員会は、島根県、島根県環境保健公社、(株)MSD、細胞検査士会島根県支部、島根大学、島根県立大学短期大学部および学生の皆さんから構成されています。